

**第2期東郷町人口ビジョン・  
まち・ひと・しごと創生総合戦略  
－令和4年度進捗状況－**

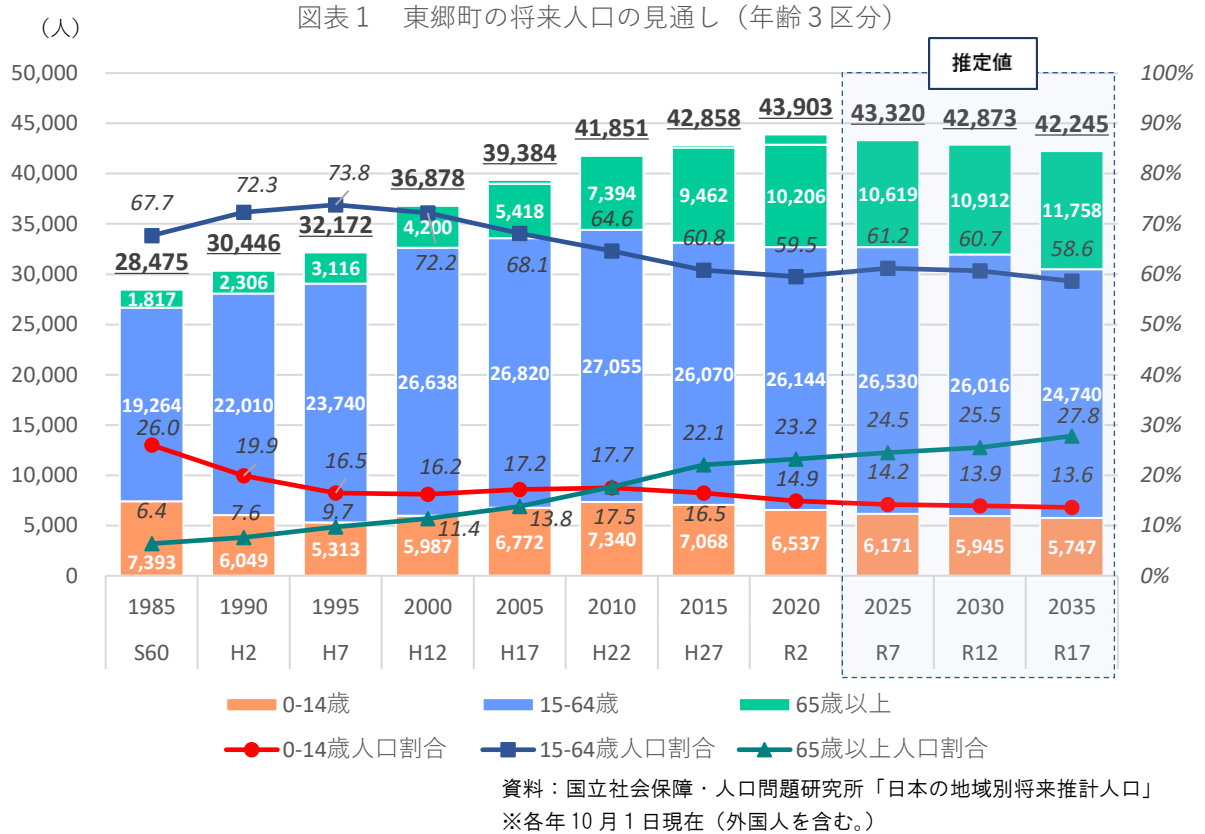
令和5年12月

東郷町

# 1 本町の人口の動向

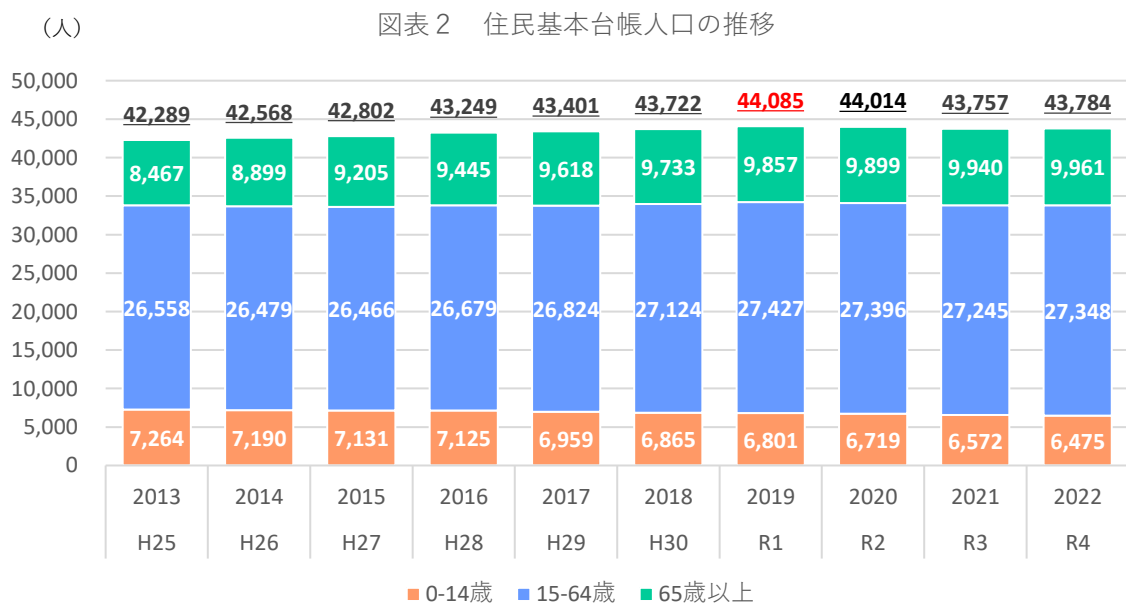
## (1) 総人口の推移 (国勢調査)

本町の総人口は、1985年から2020年までの間に約1.5倍の43,903人まで増加しています。



## (2) 直近10年間の推移 (住民基本台帳)

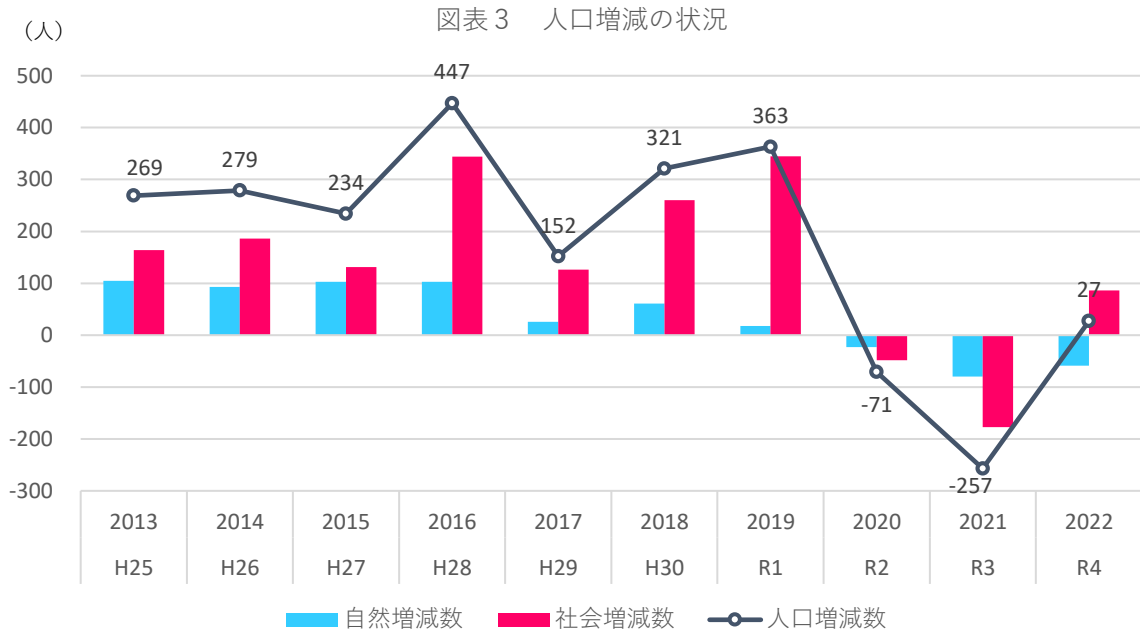
本町の住民基本台帳人口は、2013年から2019年まで増加し、2020年から総人口及び生産年齢人口は減少しましたが、2022年には生産年齢人口が前年から103人増加し、総人口も微増しています。



## 2 人口動態の状況

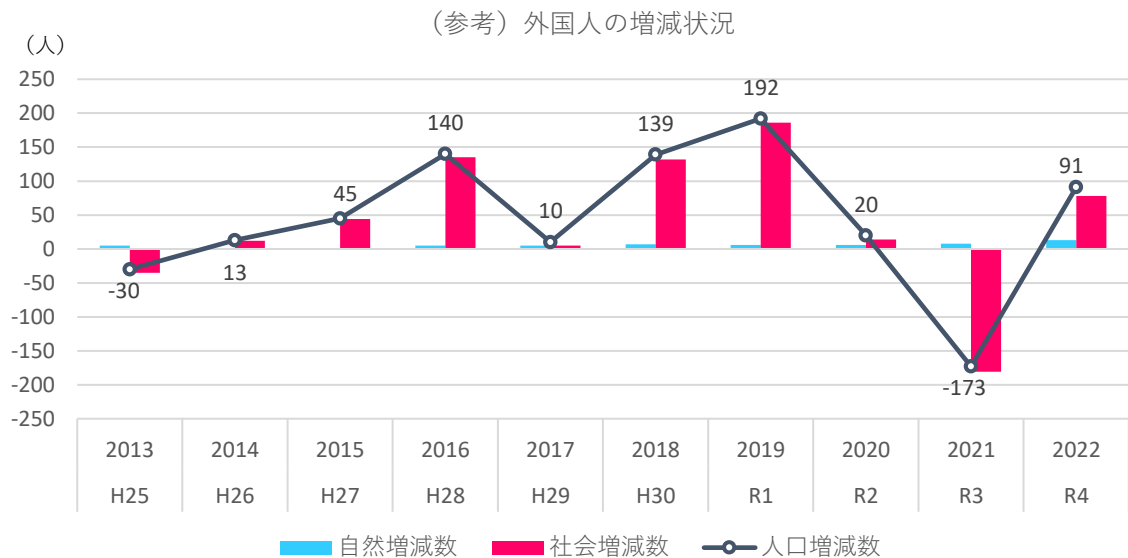
### (1) 人口増減の状況

人口増減数は社会的・経済的要因によって各年増減しており 2020 年から人口減となっていました。2022 年には人口増となりました。



資料：総務省「人口動態（市町村別）」

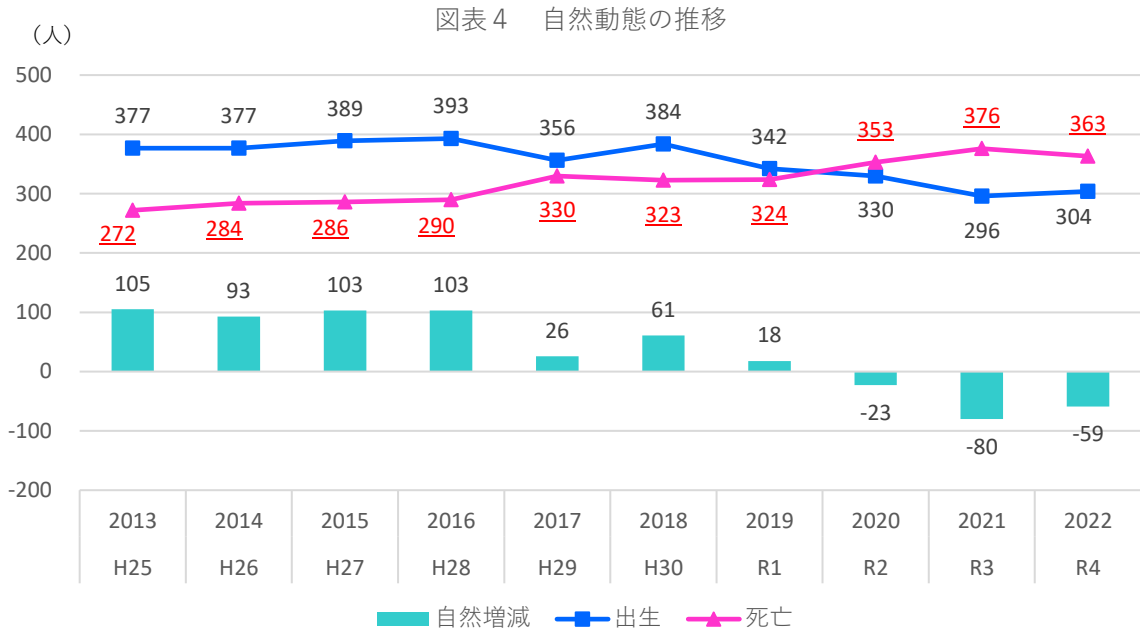
### (参考) 外国人の増減状況



資料：総務省「人口動態（市町村別）」

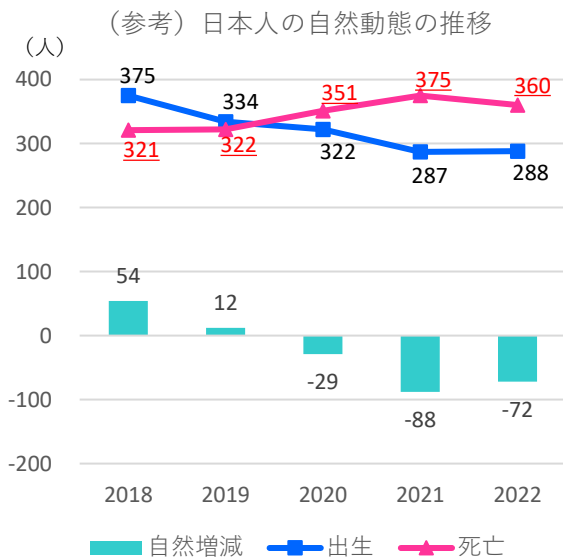
## (2) 自然動態の推移

本町は一貫して出生数が死亡数を上回っておりましたが、2020年から出生数が死亡数を下回り、2022年は出生数304人、死亡数363人で59人の自然減となっています。

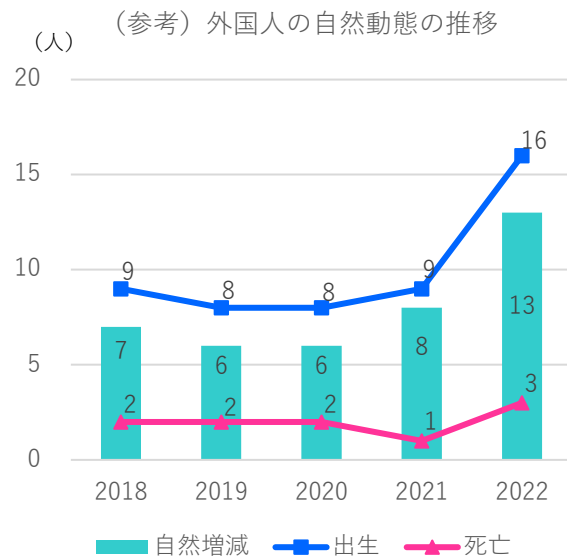


資料：総務省「人口動態（市町村別）」

### (参考) 日本人・外国人の自然動態の推移



資料：総務省「人口動態（市町村別）」

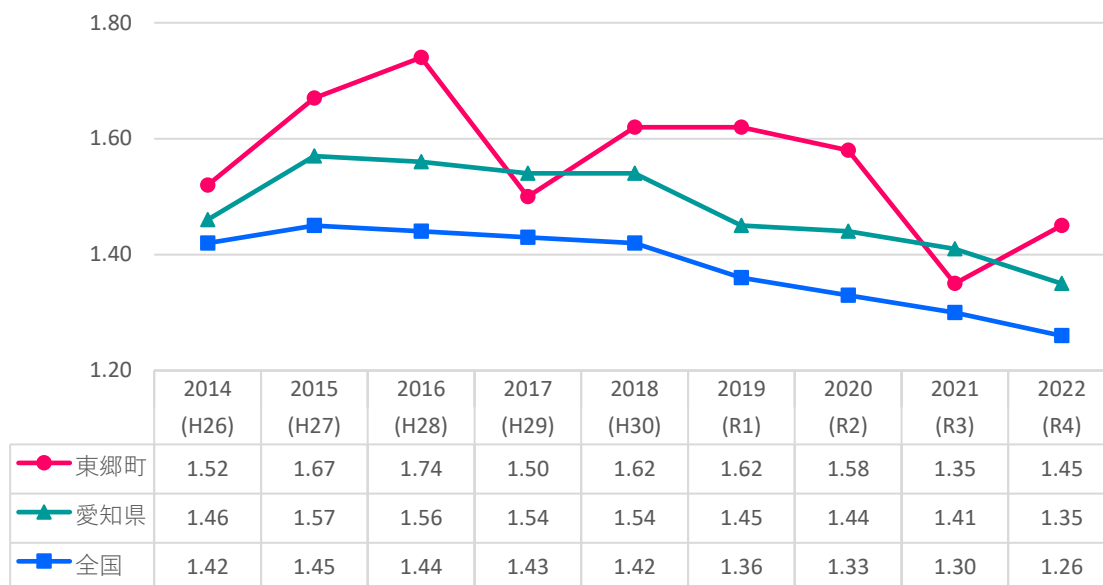


資料：総務省「人口動態（市町村別）」

### (3) 合計特殊出生率の推移

本町の2022年の合計特殊出生率※は、1.45と前年より0.1ポイント増加し、全国平均と愛知県平均を上回りました。

図表5 合計特殊出生率の比（国・県）

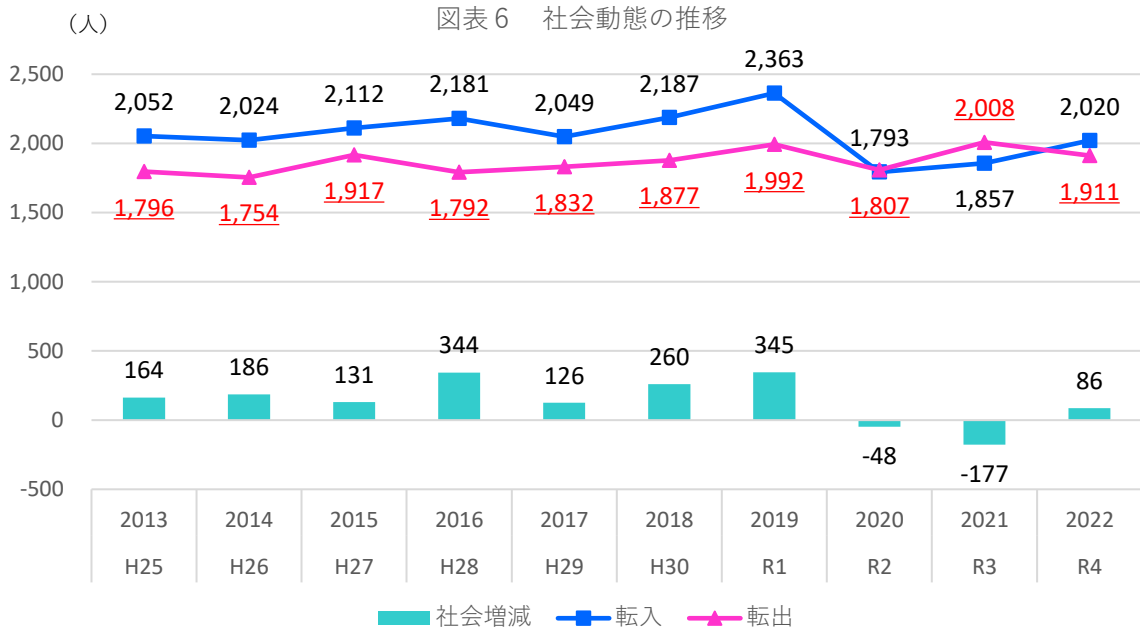


※15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計した指標であり、1人の女性が一生の間に産む平均の子どもの人数を表わしたもの。

資料：厚生労働省「人口動態保健所・市区町村別統計」

## (4) 社会動態の推移

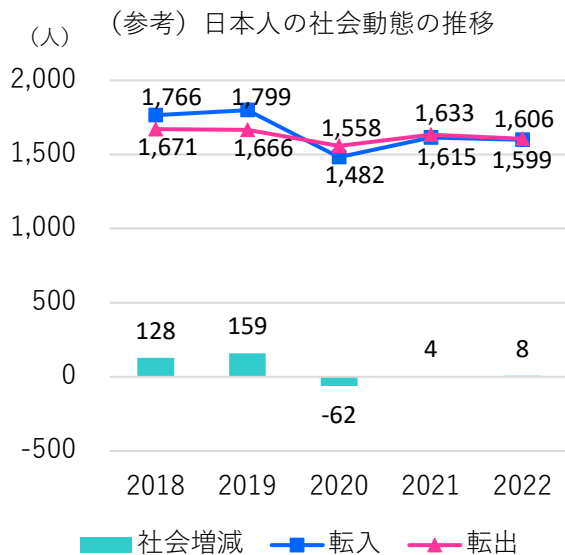
2022年の転入者数は2,020人、転出者数は1,911人であり、社会増となりました。



※社会増減にはその他の移動を含む。

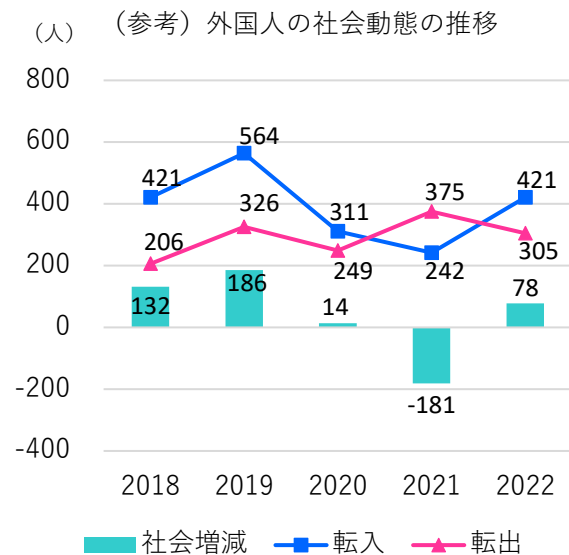
資料：総務省「人口動態（市町村別）」

### (参考) 日本人・外国人の社会動態の推移



※社会増減にはその他の移動を含む。

資料：総務省「人口動態（市町村別）」



※社会増減にはその他の移動を含む。

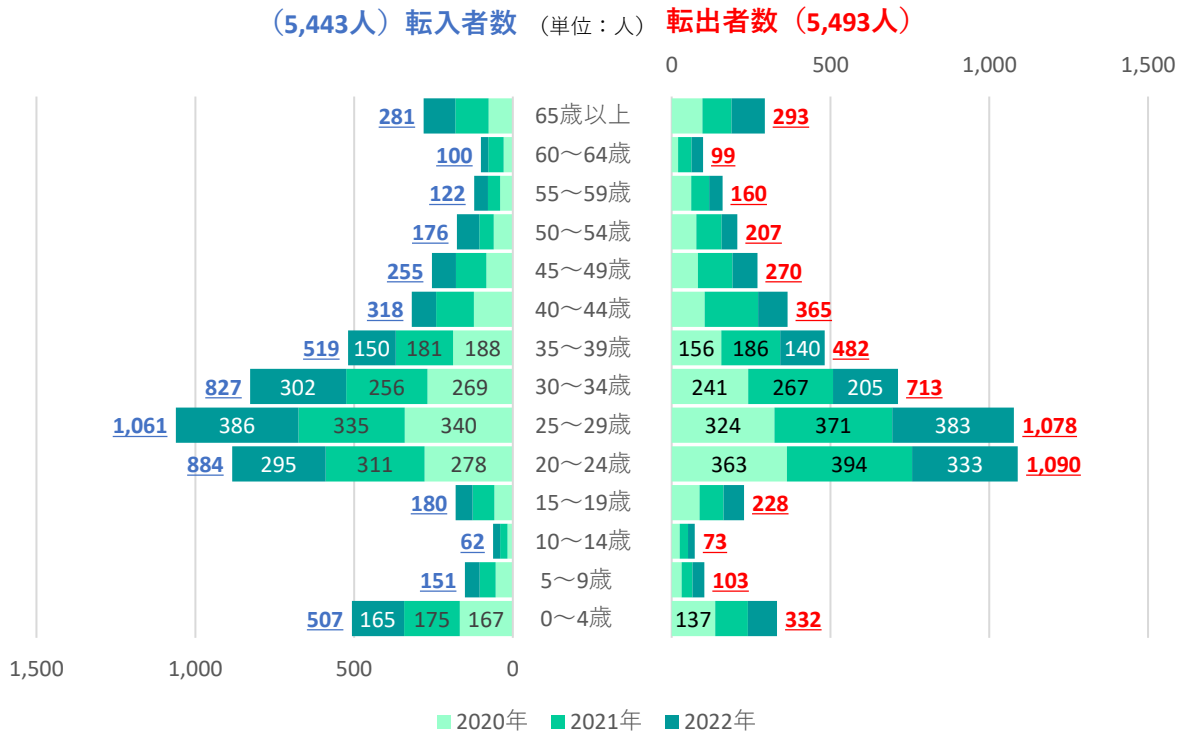
資料：総務省「人口動態（市町村別）」

## (5) 直近3年間の転入出者数の状況

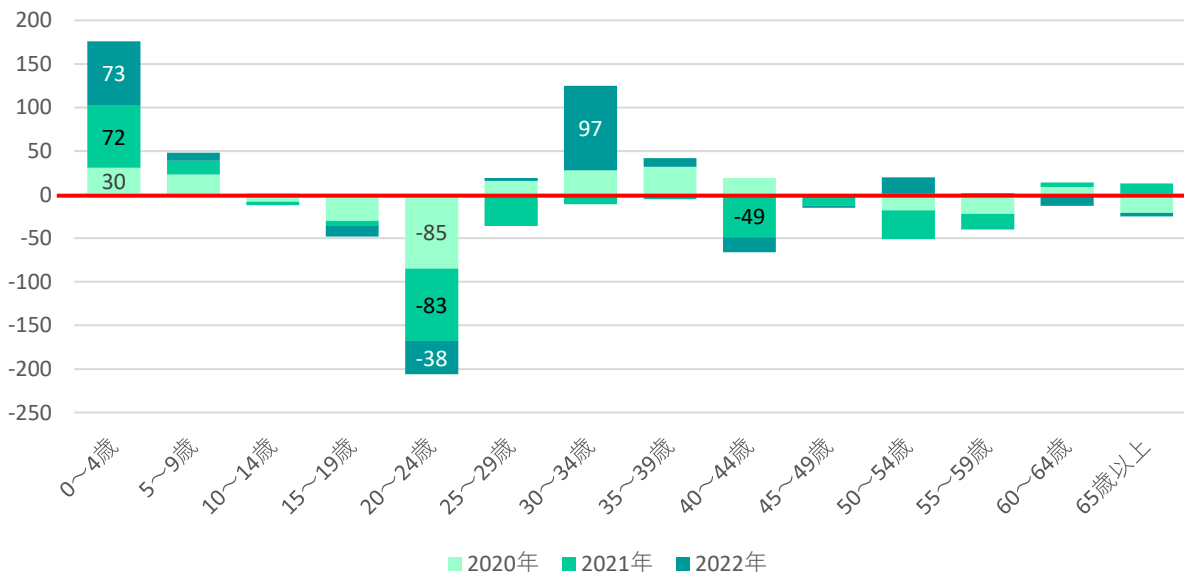
本町の2020年から2022年までの3年間の転入出者の累計人数は、転入者5,443人、転出者5,493人で、純移動が50人減となっています。転入・転出ともに20歳から29歳までの年代の移動が多くなっています。

また、純移動数を年代で比較すると、最も増えたのが「0-4歳(175人増)」、最も減ったのが「20-24歳(206人減)」となっています。

図表7 直近3年間の転入出者数(2020-2022)



図表8 年代別の純移動数(2020-2022)



### 3 住宅地平均価格の比較

#### (1) 東郷町と近隣市の住宅地平均価格の比較

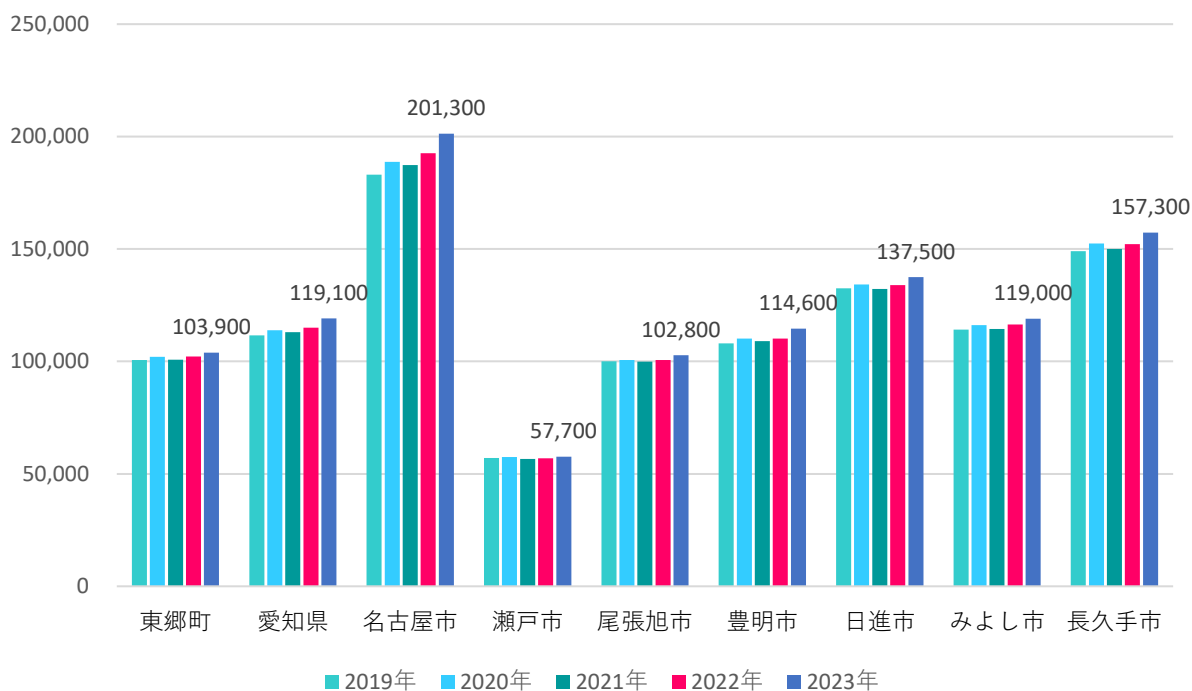
令和5年(2023年)地価公示では、東郷町の住宅地の平均地価は103,900円/㎡で、伸び率は本計画を策定した平成31年と比較し、103.3%となっています。

(単位：円/㎡)

	平成31年 2019年	令和2年 2020年	令和3年 2021年	令和4年 2022年	令和5年 2023年	伸び率 (H31→R5)
東郷町	100,600	102,100	100,800	102,200	103,900	103.3%
愛知県	111,600	113,900	113,000	115,000	119,100	106.7%
名古屋市	183,100	188,700	187,300	192,600	201,300	109.9%
瀬戸市	57,000	57,500	56,700	56,900	57,700	101.2%
尾張旭市	100,100	100,700	99,900	100,600	102,800	102.7%
豊明市	108,000	110,200	109,000	110,100	114,600	106.1%
日進市	132,500	134,300	132,300	134,000	137,500	103.8%
みよし市	114,200	116,100	114,400	116,500	119,000	104.2%
長久手市	149,000	152,500	150,000	152,100	157,300	105.6%

(円/㎡)

図表9 近隣市との住宅地平均価格の比較



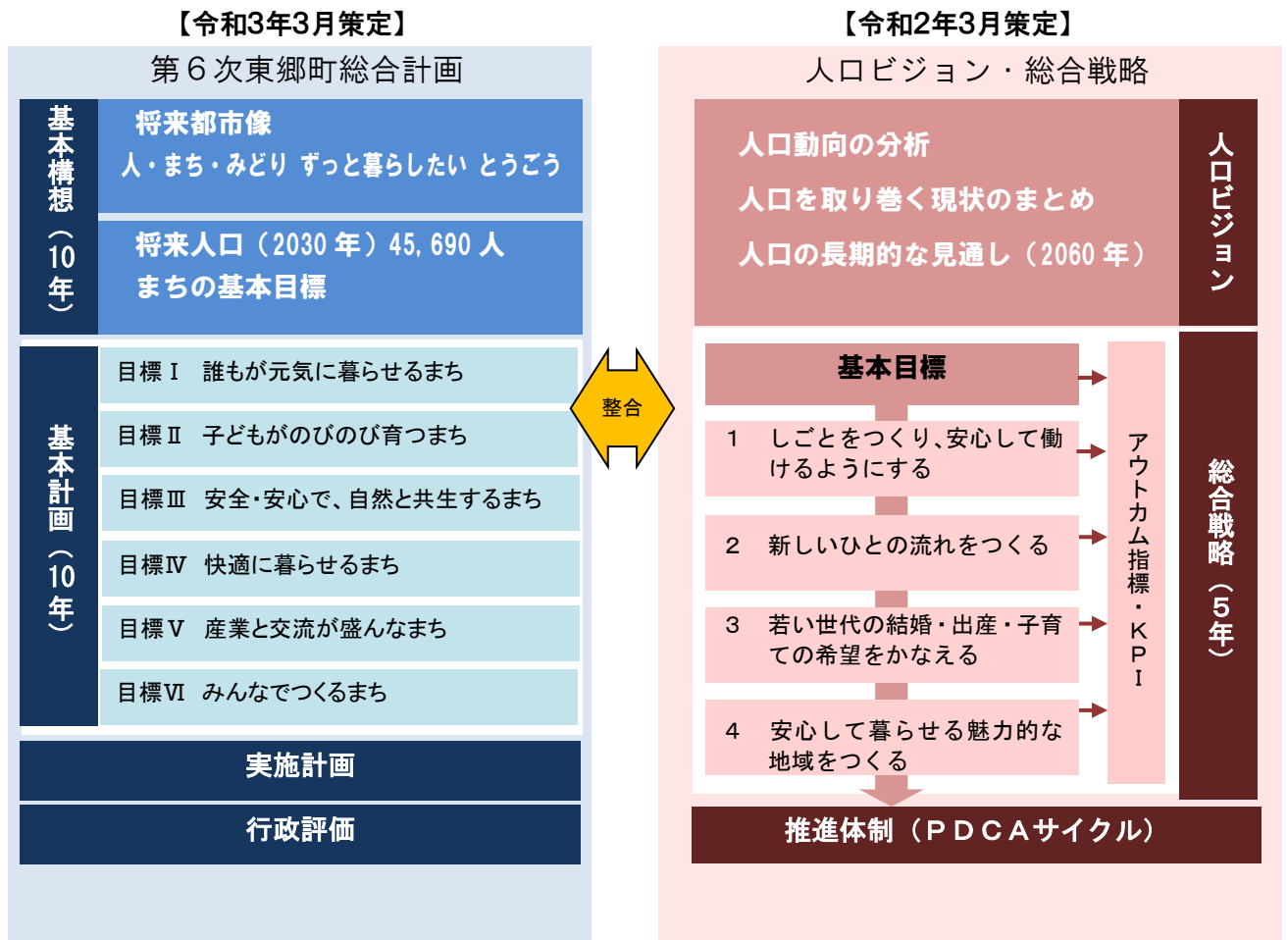
資料：愛知県「地価公示 市区町村別・用途別標準地数、平均価格、平均変動率」住宅地平均地価額



## 基本目標別進捗状況

# 1 総合戦略の位置付け

## ■第6次東郷町総合計画と人口ビジョン・総合戦略との関連イメージ



## 2 基本目標と施策

「人口ビジョン」で定める本町の将来展望の実現に向けて、「まち」「ひと」「しごと」の3つの視点を踏まえて、「総合戦略」の推進に向けた4つの基本目標を掲げます。その基本目標に「数値目標」を設定し、その実現のための具体的な施策を提示します。さらに、取組の進行管理として、施策ごとに「重要業績評価指標（KPI）」を設定します。

なお、基本目標に対する数値目標及び施策に対する重要業績評価指標（KPI）の現状値は、特に記載のない限り、平成30年度（2018年度）時点の値とし、実績値は、令和元年度（2019年度）時点の数値、目標値は、令和6年度（2024年度）時点の数値とします。（ただし、「町民の割合」といった指標については、目標年次に一番近い住民意向調査等の数値とします。）

### 【戦略の推進体系】




#### 人口ビジョンで定める将来展望の実現

視点	基本目標	施策
まち・ひと・しごと	1 しごとをつくり、安心して働けるようにする	(1) 町の産業を活性化し、新たな産業の誘致を進める (2) 創業支援体制を構築する (3) 地産地消による農業の活性化を目指す (4) 全世代・全員活躍型のまちづくりを推進する
	2 新しいひとの流れをつくる	(1) 魅力あるまちの中心核をつくる (2) まちの魅力の発信と交流・定住を促進する (3) ふるさと納税を活用して地域活性化を図る
	3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる	(1) 妊娠・出産を支援する (2) 安心して子育てができる環境をつくる (3) ワーク・ライフ・バランスを推進する
	4 安心して暮らせる魅力的な地域をつくる	(1) 公共交通の基盤整備・機能強化を進める (2) 郷土愛や誇りを持てる地域文化を育む (3) 地域の安全・安心を強化する (4) 産官学等の連携を強化する (5) 誰もが元気に暮らせる健康づくりを支援する

### 3 各指標に対する判断基準について

指標の最新の実績値が把握できないものは、「－」で示しています。

指標の「状況」は、指標の最新の実績値が現状値（直近数値）に対してどのような状況にあるかを次のとおり示しています。

状況	判断基準
	目標値達成に向け、向上しているもの
	目標値達成に向け、横ばいであるもの（変動率±0.5%以内）
	目標値達成に向け、低下しているもの

## 基本目標1 しごとをつくり、安心して働けるようにする



### 数値目標

指標	現状値	実績値		目標値	状況
		令和3年度	令和4年度		
町内従業者数 <sup>※1</sup> (東郷町内の事業所で働く人の数)	12,704人	15,421人	—	14,700人	➔
東郷町内で働く町民の数 <sup>※2</sup>	6,082人	6,283人	—	6,300人	➔

※1 経済センサス（現状値：H28 目標値：R 6直近）

※2 国勢調査数値（現状値：H27 目標値：R 7）

### 具体的な施策と重要業績評価指標（KPI）

#### 町の産業を活性化し、新たな産業の誘致を進める

##### ◆具体的な施策

施策	内容
①新たな産業の誘致	<ul style="list-style-type: none"> <li>●東郷町企業立地促進条例による奨励措置等により、新たな企業の立地を促進します。</li> <li>●新市街地候補ゾーン（工業系、研究開発系）を中心とした土地利用を促進します。</li> </ul>
②町内企業の拡張・育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>●小規模企業等を対象に企業の拡張や人材の育成を支援し、既存産業の強化を図ります。</li> </ul>
③高校・大学との連携強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>●高校・大学における人材育成の一環として、協働のまちづくりを推進し、関係人口の創出・拡大につなげます。</li> </ul>

##### ◆KPI

指標	現状値	実績値		目標値	状況
		令和3年度	令和4年度		
新規誘致企業数(累計)	10社	14社	14社	13社	➔

令和4年度の主な取組	今後の主な取組
東郷町企業立地促進条例、東郷町導入促進基本計画、東郷町低炭素社会の実現に取り組む事業者の設備投資促進条例及び東郷町商業施設等立地促進条例に基づき、当該事業者への支援を実施しました。	引き続き、企業誘致の促進、雇用機会の拡大を目指して、優遇制度を周知するとともに、本町の強みである有機農業の推進などの新たな産業分野の企業拡大を含め、積極的に企業を誘致します。
町内事業所を訪問し、情報収集を行いました。また、中小企業者の持続的な発展を確保するために、小規模事業者持続化補助金を交付し町内中小企業者に対して支援を行いました。	引き続き、中小企業者の持続的な発展を目指し、町内事業所を訪問しながら情報収集し、国等の支援制度のサポートや新たな事業者支援を検討します。
「LivR TOGO まちの窓口」において、愛知工業大学によるデジタルコンテンツの体験コーナーを設置し、町の魅力発信を行いました。 また、名古屋柳城女子大学・名古屋柳城短期大学と連携して、日本人親子と外国人親子の交流を目的とした「多文化子育てサロン」を実施しました。	引き続き、大学との連携を進めることで、関係人口の創出を図るとともに、大学における人材育成を支援します。

## 創業支援体制を構築する

### ◆具体的な施策

施策	内容
①新たな産業を担う創業者の育成	●創業者に対する相談・支援体制の強化を図り、創業者の新たなビジネス創出を支援します。

### ◆KPI

指標	現状値	実績値		目標値	状況
		令和3年度	令和4年度		
新規創業者数(累計)	37人	82人	93人	70人	▲

令和4年度の主な取組	今後の主な取組
豊明市、日進市、長久手市と共同で策定している創業支援等事業計画に基づき支援を実施しました。また、4市町共催で創業支援セミナーを実施しました。	引き続き、創業支援等事業計画に基づき支援を実施します。

## 地産地消による農業の活性化を目指す

### ◆具体的な施策

施策	内容
①担い手及び新規就農者の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>●新規就農を促進するため、就業の準備や就農に必要な技術・経営力の習得を支援します。</li> <li>●農業の活性化を図るための農学校やふるさと農園等の取組を継続し、農業の担い手を育成します。</li> </ul>
②特産品の商品化支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>●農産物等の地域資源を活用した、産官学の連携による新たな特産品の開発を支援します。</li> </ul>
③地産地消の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>●農産物の直売や給食等での町産食材の使用、各種行事等を通じた地産地消に対する意識の高揚を図り、地産地消を推進します。</li> </ul>

### ◆K P I

指標	現状値	実績値		目標値	状況
		令和3年度	令和4年度		
認定農業者数 及び認定新規就農者数	7人	8人	10人	10人	➔
商品開発数(累計)	22品	23品	25品	26品	➔

令和4年度の主な取組	今後の主な取組
有機農業をきっかけに本町での就農を希望された方に対し、本町での就農の実現、更なる経営地拡大のため、ほ場確保における農地所有者との仲介等、担い手の農地集積・集約や補助金の交付等の支援を行いました。	引き続き、有機農業推進と連動して新規就農者の育成・支援を行います。また、担い手の農地の集積・集約を支援します。
東郷町商工会に特産物開発の補助を行うことで町の特産物である「愛・愛ブランド」の普及と新たな特産品の開発を支援しました。	引き続き、特産物開発の補助を行い、「愛・愛ブランド」の普及と新たな特産品の開発を支援するとともに、新規ふるさと納税返礼品の創出を狙う事業者への支援を検討します。
町産農作物の給食利用、軽トラ市の開催及び文化産業まつりでのオーガニックマルシェの開催により、地産地消の促進を行いました。	引き続き、町産農作物の給食利用、軽トラ市の開催及び文化産業まつりでのオーガニックマルシェの開催などにより、地産地消を促進します。

## 全世代・全員活躍型のまちづくりを推進する

### ◆具体的な施策

施策	内容
①全世代・全員の活躍の場づくり	●シルバー人材センターや町民活動団体等と連携し、高齢者や障がいのある方等の就労や社会参加の機会の拡充を図ります。
②高齢者同士や子ども達との交流推進	●高齢者同士や、子どもと高齢者の世代間交流を推進します。

### ◆KPI

指標	現状値	実績値		目標値	状況
		令和3年度	令和4年度		
東郷町シルバー人材センター会員就業率	72.9%	72.5%	75.5%	88.9%	↗
住民参画や協働の主体として町政に関わりたいと思う町民の割合	13.9%	—	—	24.5%	—

令和4年度の主な取組	今後の主な取組
シルバー人材センター運営事業費補助金を交付し、高齢者の就労や社会参加の機会の拡充を図りました。	引き続き、シルバー人材センター運営事業費補助金を交付し、高齢者の就労や社会参加の機会を拡充するとともに、援農ボランティアや有機就農の支援等を行い、高齢者の社会参加の機会の創出を図ります。
老人クラブスポーツ事業として、生きがいを持ち、健康で活発な高齢者を増やし会員相互の親睦が図られるようスポーツ大会を実施しました。また、地区の公民館やコミュニティセンター等を拠点とし、自治会や民生委員と連携した介護予防教室を開始し、地域の人同士の交流を図りました。	老人クラブ会員のニーズや大会関係者と意見交換を行い、参加者増加に繋がる大会運営の方法を検討します。また、地区の公民館やコミュニティセンター等を拠点とした介護予防教室や住民主体の通いの場を増やし、地域の人同士の交流を推進します。



## 基本目標2 新しいひとの流れをつくる



### 数値目標

指標	現状値	実績値		目標値	状況
		令和3年度	令和4年度		
転入超過数(年間) <sup>※1</sup>	310人	-151人	109人	270人	↓
昼夜間人口比率 <sup>※2</sup>	79.3	82.6	—	84.9	↑

※1 総務省人口動態調査(現状値:H30 目標値:R6)

※2 国勢調査数値(現状値:H27 目標値:R7)

### 具体的な施策と重要業績評価指標(KPI)

#### 魅力あるまちの中心核をつくる

##### ◆具体的な施策

施策	内容
①まちの中心核の形成	<ul style="list-style-type: none"> <li>●東郷中央土地区画整理事業や道路改良等を進めることにより、新たな中心市街地を形成します。</li> <li>●町全体の低炭素化をリードする先導地区としてふさわしい様々な環境施策を導入し、環境にやさしいまちづくり及びコンパクトなまちづくりを推進します。</li> </ul>

##### ◆KPI

指標	現状値	実績値		目標値	状況
		令和3年度	令和4年度		
便利な魅力のあるまちの中心地がつくられていると感じている町民の割合	47.1%	—	—	64.0%	—

令和4年度の主な取組	今後の主な取組
社会情勢の変化に伴い、より良いまちづくりを実現するため、用途地域及び地区計画の変更を行いました。また、東郷中央土地区画整理組合が実施した事業計画変更認可申請の手続きのサポートを行いました。	東郷中央土地区画整理事業地内の5公園の都市計画決定を実施します。また、東郷中央土地区画整理事業地内の組合が実施する工事について、町として工事委員会への出席などサポートを行います。

東郷町エコまちづくり計画の進捗を図り、東郷町住宅用地球温暖化対策設備導入促進費の補助メニューの追加及び補助枠の拡大を実施しました。	東郷町エコまちづくり計画の進捗を図り、「東郷町電気自動車用充電設備設置費補助金」を創設し、町内事業者や集合住宅に対する充電スタンドの設置支援を開始します。 令和5年度は東郷町エコまちづくり計画期間の最終年度のため、令和6年度に最終とりまとめを実施します。
-------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## まちの魅力の発信と交流・定住を促進する

### ◆具体的な施策

施策	内容
①シティプロモーションの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 広報紙・ホームページの充実やシティプロモーション動画の活用により、本町の魅力を効果的に発信します。</li> <li>● SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）やAI等の新技術を活用した情報発信を推進します。</li> </ul>
②職場体験等の受入れの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 職業意識形成に資する支援のほか、地域の職場としての魅力を発信するため、地域の将来を担う若者の職場体験等の受入れを積極的に推進します。</li> </ul>

### ◆KPI

指標	現状値	実績値		目標値	状況
		令和3年度	令和4年度		
東郷町が住みやすいと感じている町民の割合	66.5%	—	—	73.0%	—
定期的に町のホームページを見ている人の割合	10.3%	—	—	28.0%	—

令和4年度の主な取組	今後の主な取組
「LivR TOGO まちの窓口」で町の魅力や行政情報を来訪者に発信しました。また、SNS等を活用して本町の魅力を町内外に発信しました。	引き続き、「LivR TOGO まちの窓口」等を活用して町の魅力や行政情報を発信するとともに、SNS等を活用した町内外への魅力の発信を積極的に行います。
インターンシップとして大学生を3名受け入れました。	引き続き、地域の将来を担う若者のインターンシップや職場体験の受け入れを積極的に推進します。

## ふるさと納税を活用して地域活性化を図る

### ◆具体的な施策

施策	内容
①東郷ふるさと寄付の返礼品拡充	●町内企業等の協力を得ながら返礼品の拡充を図り、本町への寄付の促進、町の魅力の発信、産業のさらなる振興等を推進します。

### ◆K P I

指標	現状値	実績値		目標値	状況
		令和3年度	令和4年度		
東郷ふるさと寄付の返礼品数	38品目	106品目	123品目	拡大	➔

令和4年度の主な取組	今後の主な取組
町内事業者へ返礼品登録への提案をし、登録品数を増加させました。また、ふるさと納税返礼品に特化したWEBプロモーションを実施し、全国に町の事業者及び特産品をPRしました。	新規ふるさと納税返礼品の創出を促すために、補助金による事業者支援策を検討するとともに、先進地の事例を参考に取組を検討します。

## 基本目標3

## 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる



### 数値目標

指標	現状値	実績値		目標値	状況
		令和3年度	令和4年度		
合計特殊出生率	1.50 <sup>*1</sup>	1.35	1.45	1.8 <sup>*2</sup>	↓
安心して子どもを産み育てられると考える町民の割合	50.0%	—	—	53.0%	—

※1 町独自推計（平成29年度実績）

※2 国、愛知県の人口ビジョン同様に目標年次を令和12年（2030年）とする。

### 具体的な施策と重要業績評価指標（KPI）

#### 妊娠・出産を支援する

##### ◆具体的な施策

施策	内容
①妊娠・出産の支援	●妊婦健診や不妊治療費の助成、不育症に対する支援、相談体制の充実を図ります。
②青少年を対象とした乳幼児とのふれあいの機会の充実	●園児と中高生の交流等を推進し、青少年が子どもとふれあう機会の充実を図ります。

##### ◆KPI

指標	現状値	実績値		目標値	状況
		令和3年度	令和4年度		
初産婦のパパママ教室参加率	43.9%	33.6%	28.8%	50.0%	↓

令和4年度の主な取組	今後の主な取組
<p>不妊治療が保険適用になりましたが、保険適用にならない先進医療もあるため、妊娠を望む人が安心して治療を受けられるよう助成制度を継続実施しました。</p> <p>妊産婦及び乳児健診の助成のほか、妊娠後期にマタニティコール、産後に全妊婦を対象にハッピーコールを行い、妊娠期から子育て期への切れ目のない支援を実施しました。</p>	<p>不妊治療・不育症に対する助成制度のあり方について検討します。</p> <p>妊産婦及び乳児健診等の助成を継続するとともに、妊婦とそのパートナーを対象とした教室及び相談体制の充実を図ります。</p>

児童館において中学生の職場体験を受け入れ、乳幼児親子のイベント等で触れ合う機会を創出しました。	引き続き、中学生と乳幼児が触れ合う機会を創出していきます。
-------------------------------------------------	-------------------------------

## 安心して子育てができる環境をつくる

### ◆具体的な施策

施策	内容
①子育て世帯の経済的負担の軽減	●第三子保育料無料化や18歳までの医療費無料化等を継続し、子育て世代の負担軽減を図ります。
②子育て支援の充実	●放課後子ども教室や放課後児童クラブ、相談援助体制の拡充等、多様な子育て支援施策の推進を図ります。
③小中学校における教育内容や教育環境の充実	●グローバルな競争環境や社会の変化に対応できる子どもたちを育むため、小中学校においてICT環境の整備や英語教育の充実等を進めます。 ●給食費の負担軽減や食物アレルギーの有無に関わらず、全ての児童生徒が学校生活を安全・安心に過ごせるよう取り組みます。 ●地産地消食材や有機栽培野菜の使用を拡大するとともに、給食による栄養充足率のさらなる向上に努め、「食の安全・充実」を図ります。
④保育サービスの向上	●病児・病後児保育や一時保育等の充実を図るとともに、保育園の改修を進めます。
⑤子育て支援情報の発信	●広報・ホームページ、子育てガイドブック、子育て支援専用サイトやスマホアプリ等の多様な媒体を通して、子育て支援情報を定期的に発信します。

### ◆KPI

指標	現状値	実績値		目標値	状況
		令和3年度	令和4年度		
保育所待機児童数	0人※	0人	0人	0人	➡
子育て支援サービスに満足している町民の割合	30.2%	—	—	37.7%	—

※ 平成31年4月1日現在

令和4年度の主な取組	今後の主な取組
<p>子どもが18歳になる歳の年度末まで、通院・入院医療費の窓口負担を助成する「子ども医療費助成制度」や、第三子保育料無料化により、子育て世帯の経済的負担の軽減を図りました。</p>	<p>従来の「子ども医療費助成制度」に、新たに24歳になる歳の年度末までの大学生等の入院医療費の窓口負担を助成する「学生医療費助成制度」を創設し、大学生等が勉学に励むことができる環境の整備に寄与していきます。</p>
<p>放課後子ども教室及び放課後児童クラブを実施し、児童の健全育成を推進しました。</p> <p>巡回支援専門員による巡回等の支援を行いました。</p>	<p>長期休暇等を利用した「小学生アクティビティ・プログラム」を引き続き開催し、子どもたちの英語やプログラミングへの興味・関心を引き出すきっかけづくりを行います。</p> <p>子ども達の学力の底上げを目標として、基礎学力の定着や習熟度の向上を図ることを目的とした「中学生学力向上推進事業」を試行的に実施します。</p> <p>妊産婦、子育て世帯及び子どもに関する相談支援を一体的に行う相談窓口として「こども家庭センター」の設置を検討していきます。</p>
<p>英語学習の水準向上と異文化への理解促進を図るため、オーストラリアのポイントクック校とオンラインで交流しました。</p>	<p>オーストラリアのポイントクック校との交流に加え、新たに一部の小学校で低学年の英語活動に取り組みます。</p>
<p>給食費の一部を公費負担し、保護者の負担を軽減しました。児童生徒の食物アレルギーの対象食材をすべて除いた「にこにこ給食」を、各学期に2回実施しました。東郷町産食材と東郷町産有機野菜を積極的に給食に取り入れました。</p>	<p>引き続き、「にこにこ給食」を各学期に2回実施していきます。地産地消、有機食材については、提供回数、使用量、活用方法の拡大に努めます。</p>
<p>日進おりど病院で病児保育を実施しました。</p> <p>町内3か所の保育所等で一時預かり事業を実施し、町内1か所の認定こども園で祝日保育を実施しました。</p> <p>また、町立保育園で外国人講師による英語活動を実施しました。</p>	<p>引き続き、病児・病後児保育や一時保育等を実施します。</p> <p>また、保育園の改修を継続して実施します。</p>
<p>広報紙やホームページの他、町公式LINEや町公式子育て支援LINE等を活用し、子育て支援情報を定期的に発信しました。</p>	<p>引き続き、広報紙やホームページの他、町公式LINEや町公式子育て支援LINE等を積極的に活用し、子育て支援情報を定期的に発信していきます。</p>

## ワーク・ライフ・バランスを推進する

### ◆具体的な施策

施策	内容
①女性の活躍推進	●女性の就労支援とキャリア形成を促進するため、女性の活躍推進に関連するセミナーを開催します。
②ワーク・ライフ・バランスの推進	●町民や事業者に対し、ワーク・ライフ・バランスの推進に係る情報提供と意識啓発を推進します。
③男女共同参画を進める意識づくり	●東郷町男女共同参画プランに基づき、職場・地域・学校・家庭等、社会のあらゆる領域で男女共同参画を推進するための取組を実施します。

### ◆K P I

指標	現状値	実績値		目標値	状況
		令和3年度	令和4年度		
女性の活躍推進に関するセミナー参加者数	21人	中止	中止	30人	↓
パパママ教室の男性参加率	37.5%	31.8%	23.1%	50.0%	↓
女性の就業率(25歳から44歳) <sup>※1</sup>	70.3%	76.7%	—	73.1% <sup>※2</sup>	↑

※1 国勢調査数値（現状値：H27 目標値：R7）をもとに算出

就業率＝（就業者／25歳から44歳の人口）×100で算出（分母から「労働力状態不詳」を除く）

※2 県の値（H27 国勢調査数値）

令和4年度の主な取組	今後の主な取組
<p>東郷町まちづくり提案事業において「男女共同参画推進事業」のテーマで提案があった団体と委託契約を行い、働きながら子育てをしている女性に向けた講座等を実施しました。</p> <p>また、再就職を考えている女性に対して、愛知県が主催する無料出張相談を東郷町で開催し、育児と仕事の両立などに不安や悩みを抱えている女性をサポートしました。</p>	<p>引き続き、各種研修や相談等を開催し、女性の活躍推進を目指します。</p>
<p>東郷町男女共同参画情報誌「イーストピア」で男女共同参画推進の啓発を行いました。また、役場のホールに男女共同参画啓発パネルを展示することで、ワーク・ライフ・バランスの推進に関する情報提供や意識啓発を行いました。</p>	<p>引き続き、イーストピアやパネル展示等により、情報提供や意識啓発を行い、ワーク・ライフ・バランスを促進します。</p>

性的マイノリティの理解増進に向け、LGBTをテーマにした講演会、映画上映及びパネル展示を一般向けに実施しました。また、職員向けに「LGBT基礎知識について」と題した研修を実施しました。

男女共同参画事業の講演会や映画会を開催することで、男女共同参画への理解を促進していきます。



## 基本目標4

## 安心して暮らせる魅力的な地域をつくる



### 数値目標

指標	現状値	実績値		目標値	状況
		令和3年度	令和4年度		
東郷町に住み続けた いと考える町民の割合	81.7%	—	—	85.3%	—
健康寿命の延伸	男性 80.90歳※ 女性 84.55歳※	—	男性 81.04歳 女性 85.58歳	延伸	➔

※ 平成27年国勢調査数値を基に算出（いきいき東郷21（第2次））

### 具体的な施策と重要業績評価指標（KPI）

#### 公共交通の基盤整備・機能強化を進める

##### ◆具体的な施策

施策	内容
①巡回バスの充実と公共交通の利用促進	●東郷町地域公共交通網形成計画に基づき、鉄道、路線バス、巡回バス及びタクシーが相互に補完し合い、住民の生活行動に応じた利用しやすく、合理的かつ効率的な公共交通ネットワークを形成します。
②バスターミナルの整備と新たな交通網形成の推進	●まちの中心にバスターミナルを整備し、公共交通の連携を図り、自家用車がなくても移動しやすいまちを形成します。
③新たなモビリティサービスの活用	●バス・タクシー運行時におけるAIや自動運転技術、様々な移動を1つの移動サービスとして捉えるMa a S等の新たなモビリティサービスの活用を検討します。

##### ◆KPI

指標	現状値	実績値		目標値	状況
		令和3年度	令和4年度		
じゅんかい君の総合的な満足度	53.3%	—	—	69.0%	—
バス等の公共交通機関の整備に満足している町民の割合	13.4%	—	—	21.6%	—

令和4年度の主な取組	今後の主な取組
商業事業者（ららぽーと愛知東郷、イオン三好店）と連携し、公共交通の利用促進イベントを行いました。	商業事業者に加えて尾三地区構成市町と連携して利用促進イベントを実施します。 住民アンケート、利用者アンケート等を実施し、移動需要を把握します。
巡回バス及び東郷・藤田医大バスのバス停の乗降場所をバスターミナル北側に統一する協議を地域公共交通会議で行い、承認を得ました（R5.4.1 運用開始）。	バスターミナルの乗継実態調査を含めたアンケート調査を実施し、移動需要を把握します。
バス停まで歩いていくことが困難な人（高齢者、障がい者、妊産婦）を対象にデマンドタクシーの本格運行を開始しました。	効率的な配車を実施するため、デマンドタクシー協力事業者と随時協議を行います。また、デマンドタクシーの現況を把握するため、デマンドタクシー登録者アンケートを実施します。

## 郷土愛や誇りを持てる地域文化を育む

### ◆具体的な施策

施策	内容
①地域文化の継承	<ul style="list-style-type: none"> <li>●伝統行事や祭り、文化財等の保存・活用、各種教室の開催等により、地域文化の継承・振興を図ります。</li> <li>●中学生や高校生に対し、「ふるさと教育」を推進することにより、まちに対する愛着と誇りを醸成し、定住促進につなげます。</li> </ul>

### ◆KPI

指標	現状値	実績値		目標値	状況
		令和3年度	令和4年度		
地域で共に助け合い、支え合う風土があると考える町民の割合	30.3%	—	—	34.0%	—

令和4年度の主な取組	今後の主な取組
東郷町の伝統芸能や文化財などに触れる機会を提供するためのイベントを各種実施しました。	引き続き、東郷町の伝統芸能や文化財などに触れる機会を提供するとともに、昨年度中止となった町民納涼まつりを開催します。

## 地域の安全・安心を強化する

### ◆具体的な施策

施策	内容
①地域防災の推進	●自主防災組織の育成や消防団の充実・強化、風水害や地震災害に対応する総合防災訓練の実施等により、地域の防災力を高め、災害に強いまちを形成します。
②企業との連携強化による防災力の向上	●大規模災害発生時に迅速に応急対策を行えるよう、民間企業や団体等との災害協定の締結を進めます。
③安全・安心なまちづくり	●交通事故や犯罪の軽減のため、交通安全対策や青色パトロールカー巡回等を推進します。 ●防犯対策の強化のため、防犯灯の整備充実やLED化、防犯カメラの設置、地域の見守り体制の充実等を推進します。

### ◆KPI

指標	現状値	実績値		目標値	状況
		令和3年度	令和4年度		
普段から防犯に心がけている町民の割合	65.1%	—	—	74.0%	—
地震や風水害等の災害に備えている町民の割合	39.6%	—	—	46.0%	—

令和4年度の主な取組	今後の主な取組
学校や地区の防災活動への職員派遣を行いました。また、自主防災会や地域住民の参加を取り入れた防災訓練を実施しました。	自主防災組織の活動推進に資する会議を年3回程度実施し、地区防災力の向上を目指します。また、災害訓練等を通して、地域住民自らも災害に備えていただけるよう、自助・共助の重要性を周知していきます。
新規災害協定を4件締結しました。また、連携を継続できるよう情報交換等を実施しました。	平時及び災害時に協力いただける企業との協定を締結していきます。また、良好な関係を継続できるよう情報交換等を行っていきます。
交通事故や犯罪軽減のため、青色パトロールカーで町内の巡回をするとともに、交通安全教室等で啓発活動を実施しました。また、ドライブレコーダーやヘルメットの購入費に対し、助成を行いました。 防犯対策強化のため、防犯灯を新規で133基設置しました。また、特殊詐欺対策電話の購入費に対し、助成を行いました。	引き続き、巡回広報活動を実施し、交通安全教室等で交通安全啓発活動を実施していきます。 また、防犯対策強化のため防犯灯を新規設置していきます。

## 産官学等の連携を強化する

### ◆具体的な施策

施策	内容
①大学等との連携	●誰もが健康で元気に暮らせるよう、産官学等の連携による健康づくり等を支援します。
②自治体間の行政連携	●防災等、近隣市と共同で取り組むことが効果的な分野において、尾三地区自治体間連携により事業の推進を図ります。

### ◆KPI

指標	現状値	実績値		目標値	状況
		令和3年度	令和4年度		
大学等と連携して取り組む事業数(累計)	5事業	16事業	18事業	8事業	➔
近隣市と共同で取り組むことが効果的な分野で新たに連携が行われた件数(累計)	9件	10件	11件	拡大	➔

令和4年度の主な取組	今後の主な取組
<p>藤田医科大学との共催で年齢問わず町民であれば、誰でも利用可能な「まちかど保健室」を開催し、本人及び家族の健康、介護サービス、暮らしの中の困りごとや不安なことについて、医療及び介護専門職が相談に応じました。</p> <p>名古屋柳城女子大学・名古屋柳城短期大学と連携して、日本人親子と外国人親子の交流を目的とした「多文化子育てサロン」を実施しました。</p>	<p>引き続き、大学との連携を進めることで、大学における人材育成を支援するとともに、若年層の柔軟な視点を効果的なシテiproモーションに活用していきます。</p>
<p>学校だけでは解決が困難な児童生徒の人権に関わる問題について、教育問題に詳しい弁護士「スクールロイヤー」に指導や助言をもらうため、3市1町（豊明市、日進市、みよし市、東郷町）で「スクールロイヤーの共同設置に関する協定」を締結しました。</p>	<p>引き続き、検討中のテーマについて研究を進めるとともに、新たなテーマの抽出についても検討を進め、地域社会の持続的な発展、地域課題への対応及び地域交流の活性化を図ります。</p>

## 誰もが元気に暮らせる健康づくりを支援する

### ◆具体的な施策

施策	内容
①健康づくり支援	●町民の健康づくりのため、がん検診・特定健診の実施や、生活習慣病予防・介護予防を推進します。
②運動・スポーツの習慣化支援を通じた健康づくり	●スポーツ分野と医療・介護・福祉分野の連携により、スポーツを通じた健康づくりを支援します。 ●町民レガッタの開催等を通じて、スポーツを通じた交流の促進を図ります。

### ◆K P I

指標	現状値	実績値		目標値	状況
		令和3年度	令和4年度		
特定健診受診率	45.4%	43.4%	44.9%	60.0%	⬇
胃がん検診受診率	13.7%	10.5%	11.7%	50.0%	⬇
乳がん検診受診率	28.1%	20.7%	25.4%	50.0%	⬇
成人の週1回以上運動・スポーツをしている町民の割合	39.1%	51.8%	—	60.0%	⬆

令和4年度の主な取組	今後の主な取組
町民の健康づくりのため、がん検診、特定健診の実施や、生活習慣病予防、介護予防を推進しました。	町民の健康づくりのため、がん検診の自己負担金の助成を行います。
受診勧奨通知の発送、40～64歳の保健指導対象者へICT保健指導の実施、65～74歳の保健指導対象者へ電話による利用勧奨、保健指導対象者へ生活改善支援、医療期間から紹介があった特定健診受診者へ管理栄養士による栄養相談、糖尿病性腎症重症化予防事業を行いました。	特定健診の受診率及び特定保健指導の実施率の向上に努め、町民が自身の生活改善に取り組む機会を増やし、健康的な生活習慣を獲得できるように支援します。
誰でも親しみやすいウォーキングイベントとするため、障がいのある方でも参加しやすいコースを設定しました。 また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、開催時間を短くする、町内だけの参加に限定する等の対策を行った上で、町民レガッタを3年ぶりに開催しました。	引き続き、誰でもスポーツを楽しむことができる環境づくりを進めていきます。 新型コロナウイルス感染症による行動制限の緩和に合わせて、令和元年度まで実施していた通常の方法により開催していきます。また、ボートに関心のない人にも来場してもらい、関心を持つきっかけづくりを進めていきます。